



# 高大接続に関するいくつかの提案 ～ 2年半担当した経験から ～

教授 林 篤裕

(九州大学 基幹教育院  
& アドミッションセンター)

(21世紀プログラム基幹教員)

e-mail: hayashi@rche.kyushu-u.ac.jp



## 専門

- ◆ (工学(機械系))
- ◆ 統計学:
  - ◆ データに内在する構造を見つける、探索する
- ◆ 教育学:
  - ◆ コンサルテーションシステム、学習診断
- ◆ 高等教育学:
  - ◆ 入試・高大接続のあり方を中心に
  - ◆ 入試研究
- ◆ 職場が換わると共に領域を拡大

## 九州大学 歴史

学部を中心に

- 1867 黒田藩医学校 養生館
- 1877 福岡病院
- 1879 福岡県立 福岡医学校附属病院
- 1888 福岡県立 福岡病院
- 1903 京都帝国大学 福岡医科大学

東京、京都、東北  
に続く4番目の  
帝国大学として

1911  
九州帝国大学

- 1911 九州帝国大学 医科大学、工科大学
- 1919 医学部、工学部、農学部
- 1924 法学部
- 1939 理学部
- 1947 (旧制) 九州大学
- 1949 (新制) 九州大学 文学部、教育学部、法学部、経済学部
- 1964 薬学部
- 1967 歯学部
- 2003 芸術工学部 (九州芸術工科大学と統合)
- 2004 国立大学法人 九州大学



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011  
知の新世紀を拓く

2011  
100周年

## 九州大学 概要

総長1・理事8・監事2 計11名

学部 11 (+1)  
大学院学府 18

- 附置研究所等 4
- 附属図書館 1 (分館6)  
(蔵書約400万冊)
- 病院 1 (約1,200床)
- 全国共同利用施設 1
- 学内共同教育研究施設 37  
機構 4

2011年5月1日現在

学部学生 11,787名  
(女子 3,378名)  
大学院生 7,180名  
(女子 1,965名)

外国人留学生  
1,866名 (73ヶ国・地域)  
学生の海外留学 2010年度  
310名 (37ヶ国・地域)

教員 2,327名  
教授 748名  
准教授・講師 819名  
助教他 760名  
事務・技術職員 2,782名

学部卒業  
約13.7万人  
修士修了  
約4.6万人  
博士学位  
約2.6万人

土地 約76km<sup>2</sup>  
福岡、長崎、熊本、  
大分、宮崎、鹿児島、  
北海道



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011  
知の新世紀を拓く

## 11学部 (+21cp) と学科



## 【大学案内2012: P33】

### 2012年度(平成24年度) 入学者選抜

一般入試  
センター試験+個別学力検査

前期日程  
全11学部 2,026人  
79.3%

後期日程  
教育、医・保健、薬、芸工を除く  
8学部 332人  
13.0%

入学定員  
2,555人  
11学部  
+  
21世紀  
プログラム

AO入試  
AO入試 I  
[センター試験を課さない]

教育、薬、  
21世紀プログラム  
48人  
7.7%

AO入試 II  
[センター試験を課す]

理(全学科)、医・保健、  
歯、芸工(全学科)、農  
149人

帰国子女  
私費外国人留学生  
社会人

## 1. はじめに

- ◆ ご連絡いただいた内容(原文まま)
  - ◆ 九大選抜方法の意図と入学学生の資質・学力
  - ◆ 今後の選抜方法変更の方向性
  - ◆ その他、主として一般入試に関わる所見

### 残念ながら

- ◆ 大学を代表しての講演はできない
  - ◆ ご紹介できるのは研究者としての個人的な見解
  - ◆ 変更等は学部・学科が主体的に検討・決定
  - ◆ その意味ではご期待に副えそうもない

7

## 1. はじめに

- ◆ どのような情報がお役にたてるのであろうか?
- ◆ 大学の入り口に興味がある者の立場で
  - ◆ 入試研究、試験の研究
  - ◆ 高等教育
- ◆ アドミッションセンターも兼務
  - ◆ 高校との接点、SSH運営指導委員、学校関係者評価委員
- ◆ 高大接続に関する話題が提供できれば
  - ◆ いくつかの提案
  - ◆ この2年半の経験から

8

## 2. 大学の最近の苦慮点、学生像

- ◆ 講義に付いていけない
- ◆ 友達ができない
- ◆ 大学生活が不安
- ◆ 卒業後の進路の悩み
- ◆ 中途退学
- ◆ 九大では、
  - ◆ 新入学生サポーター制度
  - ◆ 学習サポーター制度
  - ◆ 学生生活・修学相談室
  - ◆ 自己表現能力育成プログラム
- ◆ 興味・関心が薄い
- ◆ 言われたことしかしない、言われたこともしない
- ◆ レポートが書けない
- ◆ 学生がひ弱【教員も】
- ◆ ..... **以前はなかった**
- ◆ キャリアガイダンス
- ◆ 就職情報室/就職相談室
- ◆ キャリア支援センター
- ◆ .....

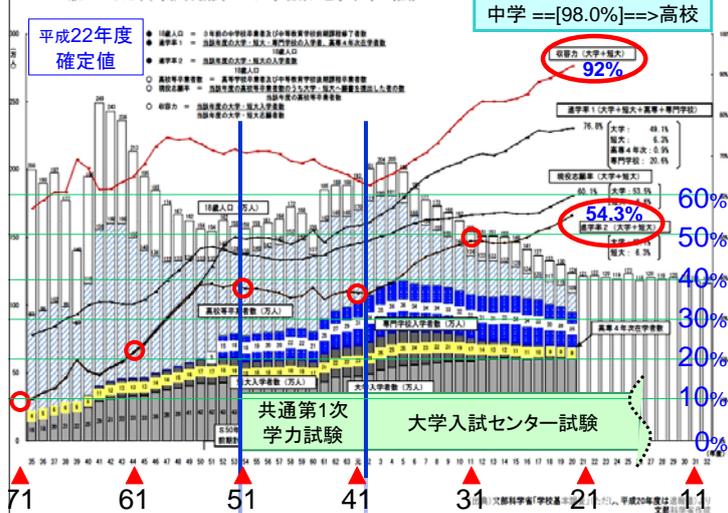
9

## 以前とは異なる点

- ◆ 教育支援体制
  - 初年次教育、アクティブ・ラーニング.....
- ◆ 就職支援体制
- ◆ 社会からの要請: 就業力、質保証
- ◆ 進学率 ==> 次のスライド
- ◆ 社会情勢
- ◆ .....
- ◆ 多様な学生が入学してくる時代
  - ◆ どのように対応していけば良いか

10

18歳人口及び高等教育機関への入学者数・進学率等の推移



## 3. AO入試

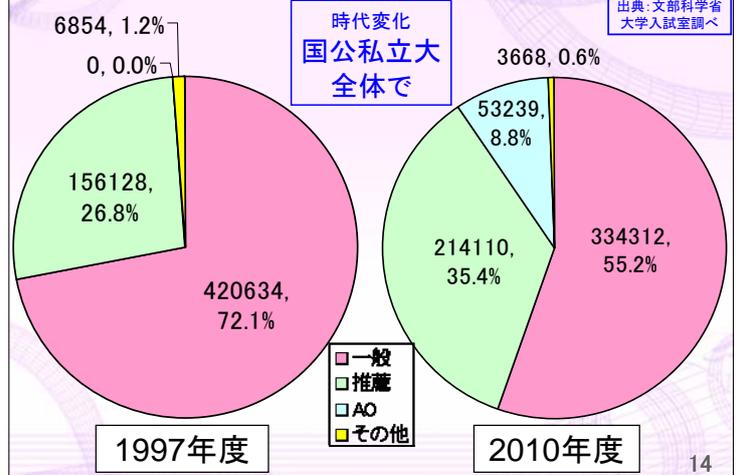
- ◆ 2年半で経験した進学説明会で対応していて「あれっ?」
- ◆ 「勉強したくないから、AOで受験したい?」
- ◆ 「勉強してないから、AOで受験したい?」
- ◆ AO入試を理解してもらえていない

12

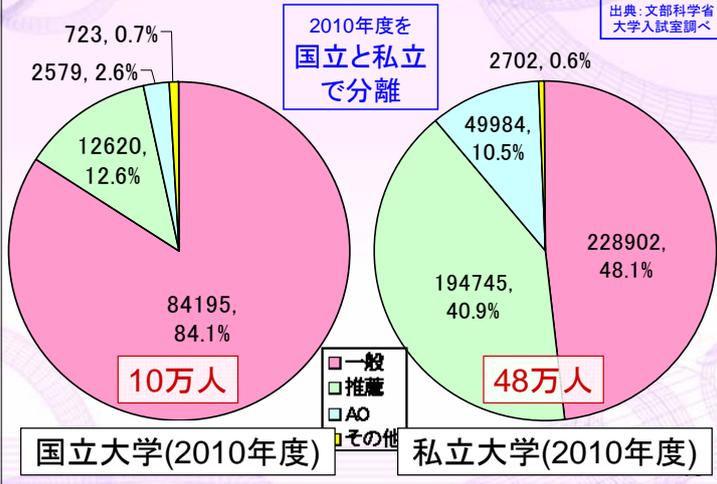
## AO入試: 国立大と私立大

- ◆ 九大の場合: 定員 197名(7.7%)
- ◆ 設置者に因って明らかに異なる
  - ◆ 割合
  - ◆ 試験方法
  - ◆ 導入目的も?
- ◆ 国立大: 「学力不問」ではない  
学力も重要な「評価対象」の一つ
  - ◆ 実際に「入学者も優秀」: 是非認識を!!

## 選抜区分別入学者数の割合



## 選抜区分別入学者数の割合



## 日本のAO入試

- ◆ 国公立大学と私立大学とで全く異なると考えてよい
- ◆ アメリカのAO入試とも異なる
  - ◆ 主に事務員(Officer、not 教員)が関与
  - ◆ この中にもいくつかのタイプがあるのかもしれないが
- ◆ AO入試: 同じ名称だが、3つとも違ったものである
  - ◆ 「日本の国公立大学」のAO入試
  - ◆ 「日本の私立大学」のAO入試
  - ◆ 「アメリカ」のAO入試
- ◆ それぞれは区別して議論すべき: 国公立、私立、米
  - ◆ 区別しないと非生産的な議論にしかならない
  - ◆ 「学科試験を課していないから……」はダメ
  - ◆ 「AO入学の学生は……」はダメ

## 九州大学では AO入試 基礎学力+α

2000年度から、東北大・筑波大と共に国立大初のAO入試としてスタート

- ◆ 一芸・一能入試ではない
- ◆ 学校長の推薦がいない自己出願
- ◆ 認知領域と情意領域を総合的に評価
- ◆ 入学後の修学のため、基礎的学力はしっかり見る
- ◆ 学部のアドミッションポリシーに応じて異なる



## 九州大学AO入試 2012年度AO入試

2012年度AO入試		定員の7.7%
文学部	8	2012年度AO入試 ★: センター試験を課さない
教育学部	10	
法学部	2009年で終了	
経済学部	8	
理学部	15	
医学部	9	
歯学部	8	
薬学部	6	
工学部	6	
環境設計	8	
工業設計	15	
画像設計	18	
音響設計	5	
芸術情報設計	8	
農学部	20	
看護	6	
放射線検査	6	
保健	6	

7+1学部 19募集区分  
総募集人員 197名

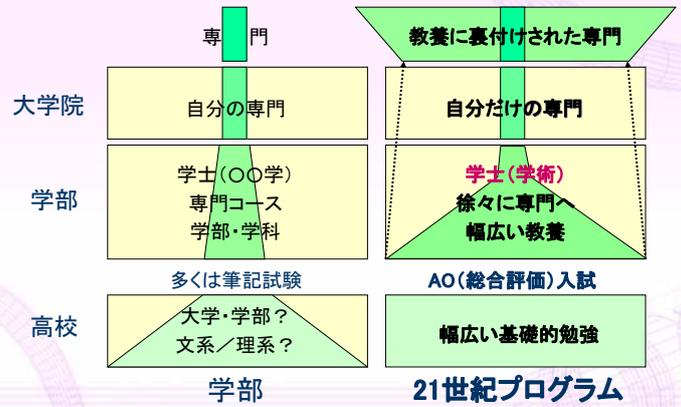
# 21世紀プログラム:教育の枠組み

2003年度 文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」に採択



幅広い教養、表現力、国際性を身につけ、チューターの指導を受けつつ、  
いろいろな学部の専門を組み合わせ「自分だけの専門」を創る。

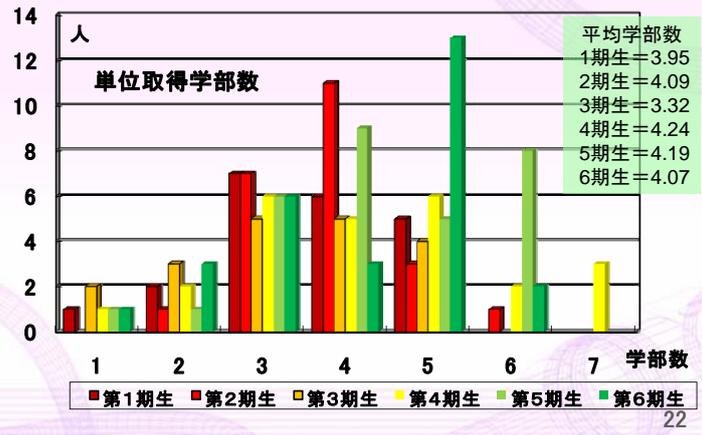
# 21世紀プログラム 専門を決める



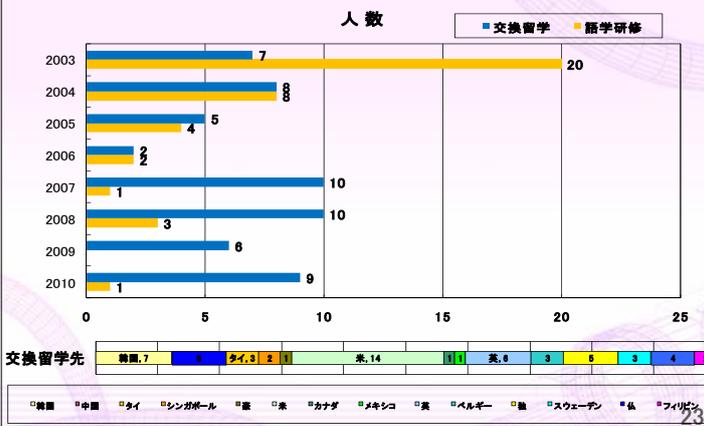
# The 21st Century Program 第1期生の履修

	学生	文	教	法	経	比	理	医	薬	工	芸	農	学部計	文系	理系		
専門型	a	11	44	4									3	59	100		
	b		38	14	2								3	54	100		
	c	6	10	74	6								4	96	100		
	d	7	2	50	2								4	61	100		
	e	2					2						63	3	67	3	97
	f												49	1	49		100
複合型	g	18		16									2	34	100		
	h	12	22	4									3	38	100		
	i	10	20	4	2								4	36	100		
	j	4	4	6	26								2	5	42	95	5
	k	23	12		2					2			4	39	95	5	
	l	4	2	22	2						2		2	5	32	94	6
	m	28	2		10						6		2	5	48	83	17
	n	10		4	6			10					4	5	34	59	41
	o	12		4	6								38	4	60	37	63
	p	10			2			4					24	4	40	30	70
ゼネラリスト型	q	8	10	8	14								4	40	100		
	r	14		10	8					2	2		5	36	89	11	
	s	4		10	20							8	4	42	79	21	
	t	4	8									21	5	44	27	73	
	u	8	14	2								3	5	59	44	56	

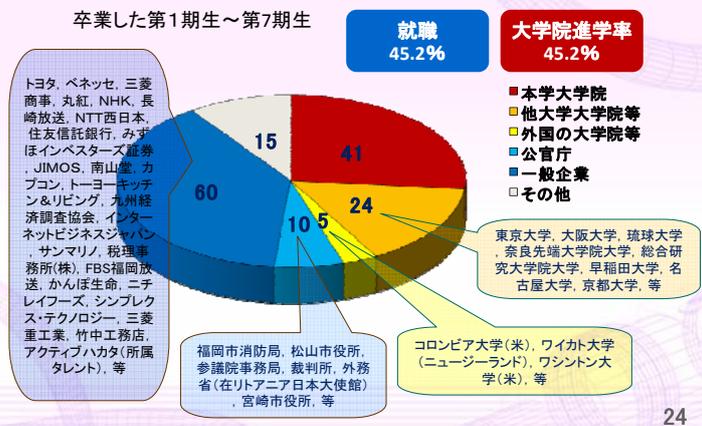
# The 21st Century Program 履修学部数



# The 21st Century Program 留学・語学研修



# The 21st Century Program 卒業生の進路



## 第2次選抜



第1日目(土曜日)

9:30-11:30 講義1・レポート1 (120分)

12:30-14:30 講義2・レポート2 (120分)

15:00-17:00 講義3・レポート3 (120分)

軸が違う3テーマ  
講義:約50分  
レポート:約70分

講義や資料に  
英語を含むことがある

第2日目(日曜日)

論題は当日朝に提示(“予習”を避けるため)

9:00-11:30 グループ討論 (150分)

12:30-17:00 小論文 (270分)、個人面接

3つの講義から  
2つを選んで討論

15分/人

3つの講義のいずれかに関連するテーマを設定して作成

随時別室で休憩可

25

## 4. 進路指導

- ◆ 進学説明会で対応している「あれっ?」
- ◆ どのような手順で行われている?
  - ◆ 時間軸の流れの中で
  - ◆ 高1の初夏、高3の初秋、...、中1の...
- ◆ 大学・学部を知る
  - ◆ 「経済学部は文系?」
- ◆ いろいろな「学士」が存在＝混乱?
  - ◆ 先生方に理解してもらえていない
  - ◆ 同僚、卒業生等を駆使して

26

## 大学をどう選ぶ

九州大学も選択肢に加えていただければ!

受験

大学?

↑  
学部?

↑  
文系/理系?

志望する大学や学部を  
「よく知る」

何を学べるか?  
何ができるか?

自分の夢や可能性を  
「よく考える」

何をしたいか?  
何になりたいか?

27

## 4. 進路指導

- ◆ ご家庭で、高校で、折に触れて話題に
- ◆ 将来、何をやりたいのか?
  - ◆ 夢、可能性
- ◆ その夢はどこで実現できるのか?
  - ◆ 文系? 理系?
  - ◆ 学部の特徴
  - ◆ その学部を有している大学
- ◆ 学年と共に進化、深化、変化

28

## 5. 「内向き指向」の是正

- ◆ 北大と京大、九大の違い
  - ◆ 北大: 札幌 34.9%、北海道 51.0% (2010年)
  - ◆ 京大: 京都 10.0%、近畿 55.8% (2006年)
  - ◆ 九大: 福岡県内 40.4%、九州 75.0% (2011年)
- ◆ 「県内の大学、九州の大学」の希望の多さ
- ◆ 「島(九州)の外」に出しませんか?
- ◆ 「若いうちに旅」、「可愛い子に旅」をさせませんか?
- ◆ 考慮点: 経済的事情、ご家庭の事情
- ◆ 九大の交換留学者数: 約300人/年

29

大学間の交換留学協定を結んでいる海外の大学

【大学案内2012・P49～50】



◆ 7つのポイント

- ① 機会均等・毎年募集
- ② 経済的負担が思いのほか少ない
- ③ 留年なしで留学も可能(単位互換)
- ④ 留学先の選択肢多数
- ⑤ 安心感
- ⑥ 留学先で優遇
- ⑦ 就職に有利

30

## 6. オープンキャンパス

- ◆ おかげさまで多くの高校生にご参加いただいています。(約1.7万人、バス 約160台、H23実績)
- ◆ 平日に訪問されませんか? (むやみには建物内に立ち入らないようにお願いします。)
- ◆ 「オープン」の意味って? O.SchoolとO.C.の違い
  - 大学は Everyday, Everytime オープンです
- ◆ 高校生を見に来ている現状
- ◆ 「探検」、「散策」の目的地に如何?
  - ◆ 学食で昼食をとって、構内を散策
  - ◆ できれば2~3人、少人数。譲歩して遠足で。
- ◆ ご訪問の目的は? 平日じゃダメ?
  - ◆ 大学生を見に来ませんか?

31

## 7. 研究会、勉強会、意見交換会

- ◆ 同類の事例、他県の状況、意見交換
- ◆ 九州地区国立大学・高等学校連絡協議会
  - ◆ 九州地区の国立大学と高校代表者の集まり
- ◆ (九大と福岡県教育委員会の協定)
- ◆ 佐賀県高等学校進学指導部会 受験指導研究会
  - ◆ 佐賀県内の公立高校教員の集まり
- ◆ 日本中等教育ネットワーク
  - ◆ 主に中国四国地区の高校教員の集まり
  - ◆ 3月下旬に岡山で開催

32

## 高校との協議会

- ◆ 九州地区国立大学・高等学校連絡協議会
  - ◆ 昨年は6月21日(月)、熊本で開催
  - ◆ 今年は6月20日(月)、鹿児島で開催
- ◆ 高校側からの質問に大学側が答える
  - ◆ 協議事項、質問事項
  - ◆ なぜか逆側の質問・回答が無い
- ◆ 意外と知られていないのではないか?

33

## 高校との協議会(H23年分)

### 【協議事項】

- (1) 大学入試センター試験について  
「大学入試センター試験における地理歴史・公民科目の指定について」
- (2) 今後の入試について
  - ① 「新教育課程に基づく平成27年度大学入試について」
  - ② 「入試科目の公表時期について」
  - ③ 「推薦入試の成績開示および開示の早期化について」
- (3) 教員免許更新講習の申込みについて

### 【質問事項】

- (1) 今後の入試について [4つ]
- (2) AO入試・推薦入試について [2つ]
- (3) 調査書の取り扱いについて [1つ]
- (4) 新教育課程について(センター試験関連) [2つ]
- (5) 新教育課程について(各大学入試関連) [2つ]
- (6) 東日本大震災に伴う対応について [2つ]
- (7) キャリア教育について [2つ]
- (8) その他 [4つ]
- (9) 大学指定質問事項 [九大には3つ]

34

## 8. 進学の動機付け

- ◆ 何を期待して大学に行こうとするのか?
- ◆ 目的を持って大学に進学: 進路指導に直結
  - ◆ 将来の「夢」を、自分で考える <==== 21cpの学生
  - ◆ 「夢」を実現するために、自分で考える
- ◆ 「総合的な学習の時間」の活用
  - ◆ 大学訪問、オープンキャンパスの利用
- ◆ 仕掛けの例) 難しい大学は「なぜ」難しいのか?
  - ◆ 学費、教育施設、教育陣、先輩、伝統、.....
  - ◆ 「総合大学」の面白み: 何が魅力???
- ◆ 「考える」ことの楽しさ
  - ◆ 是非、お伝えいただければ

35

## 9. “考えること”に必要な道具

- ◆ 道具としての「言語」
  - ◆ 国語: 言語そのもの、作文、表現
  - ◆ 数学: 理系的な論理的思考を記述
- ◆ 言語運用能力: 国語、日本語(日本人の場合)
  - ◆ 蛍雪時代 2010年9月臨時増刊  
「全国大学 推薦・AO入試年鑑」
- ◆ 考えること: 多くのものに通じると思われる
  - ◆ 学習意欲、学習目的、興味、関心
  - ◆ 論理的思考力、表現力
  - ◆ .....

===> 「国語」の重要性

36

【高校生へのメッセージ】

高校生活を大切に

きちんと学ぶ

毎日の授業を大事にしてしっかりと学ぶ  
自分で考える学修スタイルを身につける

幅広く基礎をしっかりと  
(国立大は5教科7科目)  
文系/理系は単なる入試の  
枠組みにすぎない

二度と来ない青春を  
有意義に過ごす  
部活、課外など

大学の講義はただ  
習うだけとは違う

【高校生へのメッセージ】

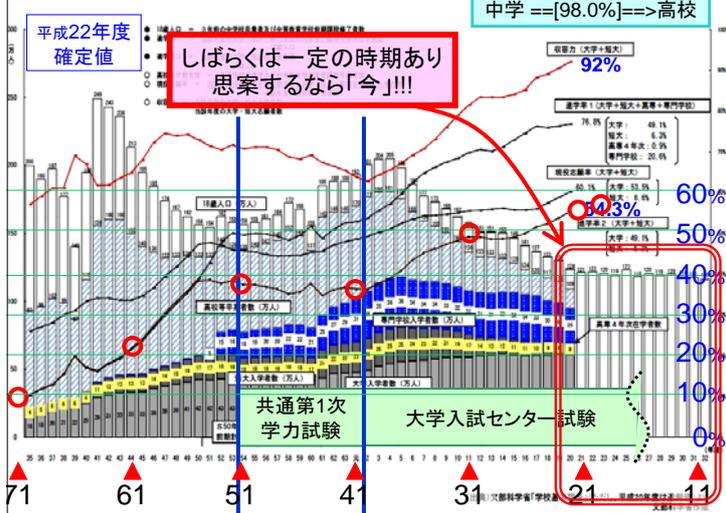
(九州大学が)求めている学生像

- ◆ 高校の勉強をしっかりとした学生
- ◆ 言語運用能力・語学力
- ◆ 意欲・関心の高い学生
- ◆ 幅広い知識や経験を積んだ学生
- ◆ 柔軟な思考力
- ◆ 学ぶ姿勢
- ◆ 共同できる、協調できる
- ◆ .....

【他にも】

- リーダーシップ
- ディスカッション能力
- 判断力
- 発想力
- 異文化理解力
- 使える英語力
- 行動力
- 国語力

18歳人口及び高等教育機関への入学者数・進学率等の推移



【おまけ】入試“技術”

- ◆ 過去の経験から
- ◆ 答案の書き方
  - ◆ 「計算用紙」ではない
  - ◆ 他人への説明になっている?
  - ◆ 整理された & 論理だった展開
  - ◆ 濃い字、大きな字
- ◆ 面接
  - ◆ 自分の考えを表現
  - ◆ 「体言止め」をせず言い切る
  - ◆ 大きな声で

私からの質問:大学人としての疑問

- ◆ 「ここまでも多様化した入試」は歓迎?
- ◆ 入試科目は多い方が or 少ない方が良い?
- 多様化された「高校の課程」は、歓迎?
- 多様化された高校入試(中高接続?)は、歓迎?
- 高校教育の(現実的な)理想型は?
- 高大接続のグランドデザインは?

99. 終わるにあたって

- ◆ 参考にしていただける事項は?
  - ◆ ほんの多少なりもと
  - ◆ 皆様のご検討の参考になれば
  - ◆ いろいろな議論の下地になれば
- ◆ 学生:高校と大学の受け渡し
  - ◆ 高大連携 ==> 今後益々重要に
- ◆ より良い「受け渡し方法」の  
実現を目指して
- ◆ 一緒に 考えて行きませんか?

